

労務トラブル防止・対応の最新実務

～最新の法改正・近年の労務トラブルの傾向を踏まえた実務対応～

- 最新の労働法規の法改正・近年の労務トラブルの傾向を理解する。
- 採用から退職まで、懲戒・退職・解雇の注意点と、実際に紛争が起こった場合の紛争解決方法のポイントを身につける。
- 労務トラブルを防止するために必要な書式類の活用、労働条件通知書・就業規則の整備の方法を学び、自社で実践する。

日時：2024年6月13日(木) 10:00～16:45

講師：よつばワーク社会保険労務士法人

特定社会保険労務士 礒谷 哲夫 氏

プロフィール 大手印刷会社にて人事労務管理業務に従事し、平成18年に社労士として独立開業。労務管理、人事制度、労働法務の専門知識をもとにした人事労務管理コンサルティングに定評がある。



対象：職種問わず

- 労務管理体制を整備したい経営者、管理者
- 人事・労務管理の実務担当者
- 最新の法改正や事例を知りたい方 など

会場：新潟県勤労福祉会館 2階 研修室※新潟県庁近く 新潟市中央区新光町6-2 ☎025-281-3020

🚗お車でのご越しの場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。(提携駐車場なし)
※会場が変更の場合はホームページ、参加証でお知らせいたします。

参加費(資料代・ランチ代込み・税込)

■会員1名 12,100円 ■一般1名 16,900円

★同一コースに3名以上参加される場合は1名につき1,000円、5名以上参加される場合は1名につき1,500円の割引をいたします。

★ランチは①お弁当 ②不要よりご選択ください。(②不要をご選択の場合、受講料より500円お引きいたします。)

カリキュラム

1. 最近の法改正と労務トラブルの傾向

- (1)最近の法改正と今後の改正予定
- (2)最近の労務トラブル事例

2. 採用・人事・労働時間・勤務規律

採用時の試用期間の留意点、労働時間となるかどうか迷ったとき、有給休暇のトラブル防止、SNSでの情報漏洩対策など、日常的な労務管理の場面において、労務トラブル対応の視点で留意すべきポイントについて解説します。

3. 懲戒・退職・解雇就業規則を違反した場合の注意・指導や懲戒処分を適法に行う方法、自己都合退職、会社都合退職、定年、雇止め

違いとは、退職勧奨の進め方、解雇の知識と解雇を回避し労務リスクを低減させる考え方などについて解説します。

4. 行政監督機関と紛争解決制度

- (1)労働基準監督署の調査
- (2)個別労働紛争あっせん・労働審判制度
- (3)労働組合との団体交渉

5. 労務トラブル防止のための書式と規定類

- (1)注意指導、退職勧奨、解雇の書式
- (2)労働条件通知書・雇用契約書
- (3)労務トラブルを未然に防ぐ就業規則

6. 労務トラブルを起こさない社風づくり

- (1)職場の「関係性の質」がカギ
- (2)職場のコミュニケーション向上施策

2024年6月13日「労務トラブル防止・対応の最新実務」参加申込書

組織名	(会員・一般)	TEL
所在地		FAX
業種		
お申込み責任者	所属・役職	
氏名	E-mail	
参加者	所属・役職	氏名 フリガナ
		ランチの希望

ご記入いただきました個人情報は本研修の実施に係る資料等の作成及び当本部が主催する事業におけるサービス提供のみに利用いたします。

お申し込み FAX 025-290-7821 又はメール info@n-seisanseihonbu.com、QRコード申込フォームをご利用ください

申込フォームURL https://docs.google.com/forms/d/1Vf8NwyjQW71yEtBVLKgVSBn7aDbx4sPiYa_hRJetn1k/edit

お問合せ先 TEL 025-290-7127 ※開催2週間前を過ぎてからのお申込みは、お手数ですがお電話でお問い合わせください。

